

関東森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日:平成27年 1月16 日)

開催日及び場所		平成26年12月22日(月) 関東森林管理局 2階小会議室			
委員		紺 正行(委員長・弁護士) 川野 由夫(税理士) 関口 雅弘(ジャーナリスト)			
審議対象期間		平成26年7月1日～9月30日			
審議対象案件		237 件	うち、1者応札案件 95 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件		
抽出案件		9 件 (抽出率 3.8%)	うち、1者応札案件 3 件 (抽出率 3.2%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件 (抽出率 0.0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	2 件	うち 1者応札 0 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし	
			工事希望型競争	該当なし	
			その他の指名競争	該当なし	
	随意契約		0 件		
	業務	一般競争	2 件	うち、1者応札案件 0 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件	
		指名競争	公募型競争	該当なし	
			簡易公募型競争	該当なし	
			その他の指名競争	該当なし	
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし	
			簡易公募型プロポーザル	該当なし	
			標準型プロポーザル	該当なし	
	その他の随意契約		該当なし		
	物品・役務等	一般競争	5 件	うち、1者応札案件 3 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件	
		指名競争	該当なし		
		随意契約(企画競争・公募)	該当なし		
随意契約(その他)		0 件			
(特記事項)					
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答等		
	<p>1. 公共工事の総合評価落札方式での入札において、入札公告から入札まで約1ヶ月の期間が設定されているが、短いように感じる。入札公告の前に入札案件の情報を公表しているのか。</p> <p>2. コンサルタント業務の総合評価落札方式における評価項目の一つに低入札の実績とあるが、低入札の実績の有無だけで一律に評価してしまうことに疑問がある。単純なダンピングというケースもあれば、企業努力により効率的な提案をしているケースもあり得るのではないか。</p>		<p>1. 「発注見直し」として、年度始めに発注予定事業の内容や発注時期などを掲載した一覧表を、発注官署別にホームページにて公表している。補正予算など、「発注見直し」に変更がある場合は、速やかに公表することとなっている。</p> <p>2. 企業努力なのか単純なダンピングなのか判断が難しい面もあるが、過去に低入札が続き品質低下が多く見受けられた時期があったため、このような評価項目が設定された経緯がある。 低入札の実績があった場合でも、業務完了後の成績評定点を加味して評価を行う仕組みを検討する余地があると考えます。</p>		

<p>委員からの意見・質問、それに対する回答等</p>	<p>3. 総合評価落札方式において、入札参加者が提出する技術提案書に添付漏れがあり、評価点がつかなかった場合の対応として、参加者側へミス防止のため、過去の事例などを具体的に周知し注意喚起するべきである。</p> <p>4. 林道のコンサルタント業務において、契約金額が低いにも関わらず総合評価落札方式を採用している案件があるが、総合評価落札方式の採用基準があるのか。</p> <p>5. 調査基準価格は全ての入札案件で設定されるのか。</p> <p>6. 造林請負事業において、落札率が高い案件が見受けられるが、予定価格を公表しているのか。予定価格を公表するようになったのは何故か。</p>	<p>3. 公平性の面から、特定の業者に対し指摘することはできず、書類の不備として評価せざるを得ない状況である。技術提案書で見られるミス等については、「技術提案書作成の留意点」としてホームページで公表しており、事業者が広く集まる機会を捉えて注意喚起を行っているが、今後も引き続き取り組んで参りたい。</p> <p>4. 林道工事に係るコンサルタント業務においては、設計内容に技術的工夫の余地があるものについて総合評価落札方式を採用しており、金額の定めはない。</p> <p>5. 調査基準価格は、工事の品質確保のため設けている基準であり、物品調達以外の工事やコンサルタント業務、役務の請負契約案件の内、予定価格が1000万円を超える案件において設定している。</p> <p>6. 予定価格は入札・契約締結後に、公表している。契約の内容や契約に至るまでの経緯について透明性を確保するため、公表している。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし</p>	

関東森林管理局入札等監視委員会苦情処理会議審議概要

開催日及び場所	平成26年12月22日(月) 関東森林管理局2階小会議室			
委員	紺 正行(委員長・弁護士) 川野由夫(税理士) 関口雅弘(ジャーナリスト)			
再苦情申立概要	申立日	件名	契約方式	契約月日
	H . .			H . .
	内容等 該当なし			
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答	
委員会による意見の具申又は勧告の内容				